

2026年度

同志社大学 スポーツ健康科学部

海外修学経験者（帰国生）入学試験要項

インターネット出願サイトについて

インターネット出願サイトには、以下のURLからアクセスしてください。

<https://sak-sak.net/portalapp/dsn>

※インターネット出願サイトには、本学ホームページからもアクセスできます。

「ホームページトップ」→「入学案内」→「学部入試」→「インターネット出願」バナーをクリック

https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/index.html

「学部入試情報サイト トップページ」→「インターネット出願」バナーをクリック

<https://gakubunyushi.doshisha.ac.jp/>



出願所定用紙・インターネット出願手順ダウンロードについて

「ホームページトップ」→「入学案内」→「学部入試」→「海外修学経験者（帰国生）入学試験」から、出願所定用紙やインターネット出願手順等をダウンロードしてください。

https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/overseas_scholastic/index.html



インターネット出願手順（概要）について

①インターネット出願サイトにアクセスしてユーザ登録をする。

②ログイン後、マイページの「出願手続①」から出願情報を登録する。

※出願情報の登録は、出願期間の約1週間前から行うことができます。

③入学検定料を納入する。

④出願確認票を印刷する（入学検定料の納入前は印刷できません）。

⑤出願書類（調査書、志望理由書等）を準備する。

⑥「郵送用宛先用紙」を貼った封筒に出願書類を入れ、簡易書留速達にて郵送する。

※出願情報の登録が完了していても、出願書類の郵送が期日に間に合わなかった場合は出願を受理しません。

受験票について

・受験票はインターネット出願サイトにログインの上、各自で取得してください。

・受験票に記載されている情報に誤りがあれば、至急問合せ先に連絡してください。

・A4サイズ縦向き、白紙に白黒（カラーでも可）で印刷し、試験当日必ず持参してください。

携帯電話やスマートフォン端末等での受験票提示は認めません。

同志社大学 アドミッション・ポリシー

同志社大学は、創立者新島襄の建学の精神に基づき、「深く学問・技芸を探究するとともに、自治自立の精神を涵養し、国際感覚豊かな人物を育成する」ことを目的に、キリスト教主義を基本として人格を陶冶する教育を行っています。この教育理念を基本に置きながら、同志社大学では、140年を越える長きにわたって、社会的視野と個儼不羈（てきとうふき・『才気がすぐれ、独立心が旺盛で、常軌では律しがたいこと』）の精神を兼ね備え、良心を手腕に運用しながら社会の発展に貢献できる人物を育成してきており、現在もその責務を果たすべく努力を積み重ねてきています。

同志社大学の学生受入に対する基本理念（アドミッション・ポリシー）は、上述の教育理念に基づいており、1）専門的・実学的能力を高める上で土台となる、幅広い教養と論理思考能力を育成するために必要な基礎学力を有し、2）知識の量だけでなく、社会的視野を持ち、大学での学習に対する意欲と熱意があり、3）多様な背景を持つ者と協働して学ぶ寛容の精神と主体性を持ち合わせ、4）優れた感性と特性を持った学生を受け入れることを目指し、多彩な選抜制度を用意しています。

スポーツ健康科学部 アドミッション・ポリシー

スポーツ健康科学部では、スポーツと健康、及びそれらを取り巻く社会環境に関する知見や諸理論、技能を総合的・体系的に修得し、スポーツ活動、国や地方自治体、教育機関、スポーツ関連産業及びヘルスケア産業等の現場で、専門的な立場から「健康の増進」やスポーツの「パフォーマンス向上」及び「社会的発展」に寄与・貢献できる多様な人材の養成を目指しています。そのために、スポーツ健康科学部では、次のような学生を求めています。

スポーツ健康科学部の求める学生像

知識・技能

スポーツ健康科学部では、スポーツ健康科学に関する専門的知識・技能を修得するために必要な基礎知識や外国語の読解・表現能力等を有する学生を求めています。自然科学と人文社会科学にまたがる文理融合型のスポーツ健康科学を学ぶために幅広い基礎学力が必要となります。

思考力・判断力・表現力

スポーツ健康科学部では、高等学校までに培った確かな基礎学力に加え、それに基づく論理的思考力やスポーツと健康に対して幅広い関心を有し、既成の事実や価値観に捉われないこと、自ら課題を見出し、探究し、的確に表現できる学生を求めています。

主体性・多様性・協働性

スポーツ健康科学部では、様々な立場にある人々の意見を取り入れ、相互理解を深めようとする協調性や高いコミュニケーション能力を有する学生を求めています。「スポーツを通じた健康づくり」、「トレーニング科学に基づいたスポーツパフォーマンスの向上」、「スポーツを取り巻く社会環境の整備・充実」などスポーツ健康科学に関わる課題に対して主体的かつ積極的に取り組む学生を求めています。

高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと

英語

グローバル化が加速しているスポーツは、世界共通の文化として普及・発展を遂げています。われわれがスポーツの価値や情報を共有するためには、英語によるコミュニケーション能力を身につけることがますます必要になっています。入学までに、英語能力をできるだけ向上させるための努力をしてください。TOEIC®LISTENING AND READINGテスト、TOEFL®テスト、IELTS、実用英語技能検定（英検）、国際連合公用英語検定などの試験を受けて、自分の英語能力を確かめることを心掛けましょう。

国語（現代文）

スポーツ健康科学を学ぶ上で、専門書や論文を読みこなすには、文章の内容を正確に理解し、その趣旨を的確に要約する文章読解能力が必要になります。そして、レポートや論文を作成するには、根拠を示して自分の考えを説得力のある文章にする論理的表現力や表現すべき文章を論理的に組み立てる文章構成力が要求されます。常日頃から読書に親しみ、国語能力の向上に努めてください。また、新聞や雑誌などの活字体の文章に目をとおして、スポーツと健康についての現代的課題の動向を知るようにすることも大切です。

地理歴史・公民

スポーツ健康科学部で学ぶ社会科学の学修領域には、スポーツを取り巻く社会環境の整備やスポーツビジネスの経営的課題に取り組むスポーツ・マネジメント領域があります。スポーツ・マネジメント関連の科目を修得するには、スポーツと社会の関係をより深く理解するため、歴史、地理、現代社会、政治・経済などの文系科目に関する基礎知識を有することが望まれます。

理科

スポーツ健康科学部で学ぶ自然科学の学修領域には、身体の構造や機能に関する医科学的理解を基礎とする健康科学領域と、スポーツパフォーマンスの向上や運動習慣の獲得のためにスポーツ科学を活用するトレーニング科学領域があります。健康科学やトレーニング科学に関連する科目を修得するには、物理、化学、生物といった理系科目の基礎知識が必要になるため、自然科学の複数の領域に関心をもって学ぶように心掛けてください。

数学

スポーツ健康科学の学修領域において数学の役割は重要です。健康科学、トレーニング科学、スポーツ・マネジメントの3領域ともに、数学的手法を用いて身体のパフォーマンスや社会経済データの解析を行います。例えば、スポーツパフォーマンスの向上やトレーニングの最適化、スポーツのビジネスやマーケティング戦略を立案する際にも数学的手法が活用されます。そのため、数学の基礎知識を身につけることを心掛けましょう。

入学者選抜制度

スポーツ健康科学部では、高等学校で学習する教科の学力のほかに、スポーツと健康に対する関心や学習意欲、並びに論理的思考力、表現力、コミュニケーション力などを評価する様々な入学者選抜を行うことにより、多様な学生を受け入れています。本学独自の学力試験のほかに、大学入学共通テスト、書類審査、面接、口頭試問、小論文などを取り入れることにより、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」について、それぞれの入試方式において重み付けを行い評価し、志願者の能力や資質等を総合的に審査しています。

海外修学経験者（帰国生）入学試験

海外での学習・生活による豊かな体験を通じて培われた基礎学力、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」等を備え、スポーツ健康科学部で学ぶ高い意欲を持つ人物を選抜するために、出願書類では一定水準以上の「知識・技能」が備わっているか、小論文ではスポーツ健康科学部で学ぶために必要な「思考力・判断力・表現力」が備わっているか、面接では「主体性・多様性・協働性」が備わっているかを適正に評価しています。とりわけ、本入試においては、「主体性・多様性・協働性」の評価に重点を置き、総合的に審査しています。

2026年度 スポーツ健康科学部 海外修学経験者（帰国生）入学試験要項

同志社大学スポーツ健康科学部では、本学の教育理念の1つである「国際主義」の更なる発展のため帰国生を含む海外修学経験者を対象とした入試制度を実施します。本制度により海外での学習・生活による豊かな体験を積んだスポーツへの強い情熱を持つ学生を迎え入れ、本学部の活性化と一層の国際化の促進を期待します。

1. 募 集 人 数

若干名

2. 出 願 資 格

以下の(1)～(5)の要件をすべて満たす者。

- (1) 日本国籍を有する者（出入国管理及び難民認定法による「永住者」の在留資格を持つ者を含む）。
- (2) 国の内外を問わず、通常の学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者。
※12年の課程とは、高等学校を卒業した者および2026年3月までに卒業見込みの者。
※文部科学大臣の指定した者。
※その他、本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに満18歳に達する者（対象者は、2025年9月15日までに書類を提出する必要がありますので、事前にスポーツ健康科学部事務室までお問い合わせください）。
- (3) 次の(a)、(b)のいずれかを満たす者。
 - (a) 外国の学校教育制度に基づく初等・中等教育機関の在学期間が、通算して4年6ヶ月以上に達する者および2026年3月31日までに達する見込みの者。
 - (b) 外国の学校教育制度に基づく中等教育機関の在学期間が、通算して2年6ヶ月以上に達する者および2026年3月31日までに達する見込みの者。
- (4) 次の(a)～(c)のいずれかを満たす者。
 - (a) TOEFL iBT®テストのスコアが68点以上の者（Test Dateスコアのみ可。My Best™スコアは認めない）。
 - (b) TOEIC®LISTENING AND READINGテストのスコアが650点以上の者（TOEIC®LISTENING AND READINGテスト（IP）は対象としない）。
 - (c) IELTS（アカデミック・モジュール）のスコアが5.5以上の者（IELTS One Skill Retakeで取得したスコアは対象としません）。※スコアカードの発行が出願受付期間に間に合うように、各試験を受験してください。
ただし、TOEFL iBT® Home Edition（TOEFL iBT® Special Home Edition）、IELTS Onlineで取得したスコアは対象となりません。
- (5) 各種競技においてスポーツ経験がある者（ただし競技期間および成績は問わない）。

【出願資格に関する注意事項】

- (1) 出願資格(2)について
外国にあるインターナショナルスクールを卒業した場合は、そのことにより外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了していると認められれば、本出願資格に該当します。
- (2) 出願資格(3)の在学期間について
 - (a) 文部科学大臣が認定した在外教育施設に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。
 - (b) 日本に設置されているインターナショナルスクール、アメリカンスクール等の外国の高校に在籍した者については、その期間を外国において学校教育を受けた期間とはみなしません。
 - (c) 日本の中等教育機関における海外協定等に基づく生徒の海外修学については、当該校が認める在学留学期間を外国において学校教育を受けた期間に含めることができます。
 - (d) 初等教育（小学校）、中等教育（中学校および高等学校）については、日本の教育制度に換算して本学部で判断します。（6頁のQ&Aを参照してください）
- (3) TOEIC®LISTENING AND READINGテスト、TOEFL iBT®テスト、IELTSのスコアカードについての注意点は、別途出願書類にて確認してください。

3. 選 考 方 法

出願書類および小論文試験・面接審査を実施して、総合的に合否を決定します。

4. 出 願 書 類

出願確認票	インターネット出願サイトで出願登録・入金が完了すると印刷できます。 (詳細は大学ホームページの「インターネット出願手順」を参照)
高等学校の卒業証明書または卒業見込証明書	1) 出身高等学校が発行・証明したもの。 2) 卒業証明書が発行されない場合は、卒業証書 (Diploma) の原本を出願期間中に郵送してください。原本は確認後、返却します。 (2. 出願資格に記載の大学入学資格を証明する書類を提出してください。)
高等学校全期間の成績証明書 (調査書)	1) 出身高等学校が発行したもの。 2) 入学 (転入学)・卒業 (転出・退学) 年月の記載があるもので、高等学校全期間の成績が確認できるもの (日本の高等学校に在籍の場合は、調査書を提出すること)。 ・卒業見込みによる受験者は、在籍する学年の提出可能な最近の学期まで含んだ成績証明書を提出してください。 ・複数の学校に在籍した場合も全学年分を提出してください。なお、在籍期間が短いために成績証明書が発行されない場合には、その期間の在籍証明書を提出してください。 3) 教育制度上、書式に定まった成績証明書の提出が不可能な場合は、在籍中の学年が記載された学期ごとの学業評価レポート (学校から証明されたもの) を提出してください。 4) 飛び級、繰り上げ卒業の場合は、それを証明する出身学校の発行する書類。
外国の学校における在籍期間証明書	出願資格(3)を確認できる在籍期間証明書 (在籍期間証明書、成績証明書、卒業証明書等) を提出してください。 ・日本の中等教育機関における海外協定等に基づく海外協定派遣に関しては、所属する学校において海外派遣先、受入期間、成績を証明する書類の交付を受けてください。 (在籍期間証明書の様式がない場合は、大学ホームページからダウンロードした様式例 (Certificate of Attendance) を利用してください。)
パスポートの写し	氏名、国籍、パスポートNO.、発行年月日、顔写真が記載された部分をコピーしてください。
出願資格(4)を確認できるスコアカード (原本に限る) TOEFL iBT®テスト、TOEIC®LISTENING AND READING テスト、IELTSのいずれかの成績証明書 (スコアカード) 〈2023年10月4日以降に実施されたもの〉	TOEFL iBT®テストの場合 「Official Score Report (Institutional Score Report)」の原本を提出してください。 (TOEFL iBT®テストの「Official Score Report (Institutional Score Report)」については、実施機関 (ETS) から同志社大学に直送してください。同志社大学の登録コードは「7078」です。実施機関から直送する場合も、出願期間締切日までに到着したものを有効とします (出願期間前に到着したものも有効です)。直送する手続きをしたにも関わらず、出願締切日までに本学へスコアカードが届かなかった場合、出願を受理しません。なお、関係機関から直送した書類の到着確認は行っていないので、ご了承ください。スコアカードは実施機関へ請求後、本学に到着するまで1ヶ月以上要することもありますので、早めに手続きを取るようになしてください。)

	TOEIC® LISTENING AND READINGテストの場合 「Official Score Certificate(公式認定証)※」の原本を提出してください（デジタル公式認定証を用いての出願は認めません）。 ※公式認定証とは、試験実施団体（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）が発行する紙の認定証を指します。発行方法は、試験実施団体にお問合せください。
	IELTSの場合 「Test Report Form」の原本を提出してください。
就学歴確認書 （本学所定用紙）	本学所定の書式1（A4サイズ）に記入してください。書式1は、大学ホームページからダウンロードしてください。
志望理由書 （本学所定用紙）	800字程度日本語で本学所定の書式2（A4サイズ）に記入してください。書式2は、大学ホームページからダウンロードしてください。
自己アピール書 （書式自由）	A4サイズ5枚以内（書式自由、日本語を原則使用、両面使用・カラー可、クリップ留）。 「スポーツ」に対する思いを自由に表現してください（写真、賞状、雑誌コピー、新聞記事、各種証明等を使用しても構いません）。また出願資格(5)のスポーツ経験がわかる資料をこのアピール書の中で示してください。

【出願書類に関する注意事項】

- (1) いったん受けつけた出願書類は、一切返却しません。ただし、出願書類において、やむを得ない理由により返却が必要な場合は、その旨のメモを同封してください。
- (2) 証明書類は、**原則として日本語または英語**とします。その他の言語の場合は、在日外国公館で翻訳公証を受けた日本語訳を添付してください。なお、在日外国公館にて翻訳公証を行っていない場合は、本国にて翻訳公証を受ける必要がありますので、余裕を持って書類の手続きをしてください。
- (3) 出願書類の証明書は、原本または出身高校において正しく複製されたもの（Certified true copy）を提出してください。
- (4) 現在海外に居住されている方においても、出願時に登録する住所は可能な限り、日本における連絡先（祖父母住所等）をご記入ください。その場合、選考結果も当該国内住所に送付いたします。
- (5) 海外から送付する場合は、追跡確認ができる方法で送付してください。各国の郵便事情は一切考慮しません。
- (6) 出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けません。

5. 入学検定料および納入方法

- (1) 入学検定料 35,000円
- (2) 納入方法
クレジットカード、現金等（コンビニエンスストア、銀行（ペイジー））で納入してください。
※詳細は「インターネット出願手順」を参照
- (3) 納入期限 出願締切日

6. 出 願 受 付

出願は郵送に限ります（窓口では一切受け付けません）。

(1) 出願期間：2025年9月22日（月）～10月3日（金）（**締切日必着**）

(2) 郵送方法・宛先

※「郵送用宛先用紙」は、大学ホームページから、出願所定用紙とともにダウンロードしてください。

日本国内から出願する場合

簡易書留速達郵便に限ります。本学所定の「郵送用宛先用紙」を使用し以下の住所に送付してください。

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学 スポーツ健康科学部（京田辺キャンパス教務センター）

日本国外から出願する場合

本学所定の「郵送用宛先用紙」を貼った封筒に出願書類を入れ、国際スピード便（EMS）または国際宅配便で以下の住所に送付してください。

Office of Faculty of Health and Sports Science, Doshisha University,

1-3 Tatara Miyakodani, Kyotanabe City, Kyoto 610-0394, JAPAN

※国外からの場合でも出願締切日必着ですので、余裕を持って発送してください。

7. 選考日程・場所

小論文試験・面接審査を実施します。

小論文 2025年11月15日（土） [10:30～11:30 京田辺校地京田辺キャンパス]

面接 " [13:00～ 京田辺校地京田辺キャンパス]

集合時間・場所などの詳細については、受験票を確認してください。

※受験票はインターネット出願サイトから取得し、印刷したものを試験当日必ず持参してください。

受験票取得可能日（予定）：2025年10月14日（火）10:00～

8. 合 格 者 発 表

2025年12月1日（月）、可否通知を本人現住所宛に郵送します。（海外の場合は国際スピード便で発送します。）

合格者発表に関する電話等による問い合わせには一切応じません。また、インターネットでの合格発表も行いません。2025年12月19日（金）までに郵便が未着の場合は、スポーツ健康科学部（京田辺キャンパス教務センター）（電話 0774-65-7056）まで連絡してください。

9. 入 学 手 続

合格者は、第1次手続として登録料（入学金相当額）を納入し、第2次手続として学生納付金から登録料を差し引いた金額を納入してください。

期日までに第1次手続および第2次手続を完了していない場合は、入学を許可しません。

第1次手続締切日：2026年1月8日（木）

第2次手続締切日：2026年3月11日（水）

1) いったん納入された登録料または入学金は、いかなる事情があっても返還いたしません。

2) 期限後の納入は、事情のいかんに関わらず受け付けませんので、注意してください。

3) 登録料は、第2次手続が完了した時点で、入学金として取り扱います。

4) 入学手続を完了した後、2026年3月31日までに所定の方法により入学手続取消を申し出た場合に限り、学生納付金から入学金を差し引いた金額を返還します。詳細は合格者に通知します。

10. 学 生 納 付 金

2026年度入学生の諸会費については、金額を変更する場合があります。

確定した学生納付金はホームページで公表します。

(https://www.doshisha.ac.jp/admissions_undergrad/procedure/payment/index.html)

(単位：円)

第1年次 合 計	入学手続時 納入必要額	学 費 (年額)			諸 会 費	
		入学金	授業料	教育充実費	学会費	教員父母連絡会費
1,337,000	768,500	200,000	949,000	180,000	3,000	5,000

(1) 入学金は初年度のみ徴収します。

(2) 授業料・教育充実費については、各々2分の1が春学期学費および秋学期学費です。

(3) 入学手続時納入必要額とは、入学金全額と、春学期学費および諸会費の2分の1です。

＊ 学会について

各学会は、機関誌の発行等を通じ、本学の教育研究活動に寄与することを目的に設置されています。

＊＊父母会について

各父母会は、本学の教育の充実と発展を目的に設置されています。

(4) 第2年次から第4年次の学費は、毎年度下表のとおり徴収します。

(単位：円)

	授 業 料	教育充実費
第2・3・4年次	1,149,000	180,000

注) 諸会費として、学会費および教員父母連絡会費(第1年次と同額)を毎年徴収します。

また、第4年次には校友会費を徴収します。

11. その他注意事項

- ・合格者が2026年3月末時点で、出願資格(2)および(3)の要件を満たさなかった場合は、理由のいかんに関わらず入学を許可しません。
- ・いったん提出された書類は、いかなる事情があっても返還いたしません。
- ・出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験結果を無効にすることがあります。
- ・同志社大学における授業は、大部分が日本語で行われますので、十分な日本語能力が要求されます。
- ・試験の実施が困難と判断される場合は、試験日の延期措置を取る場合があります。延期する場合は、スポーツ健康科学部ホームページ(<https://sports.doshisha.ac.jp/sports/>)で告知しますので適宜確認してください。なお、延期日に受験しなかった場合は欠席とみなします(入学検定料は返還しません)。

試験の延期日：2025年11月16日(日)

- ・試験当日、学校保健安全法での出席の停止が求められている感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りすることがあります。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。なお、上記により受験をお断りした場合でも、追試験などの措置、入学検定料の返還はいたしません。

※TOEFL、TOEFL iBTおよびTOEICはエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。

海外修学経験者(帰国生)入試に関する問い合わせ先

同志社大学 スポーツ健康科学部(京田辺キャンパス教務センター)

電話 0774-65-7056

同志社大学 入学センター入学課

電話 075-251-3210

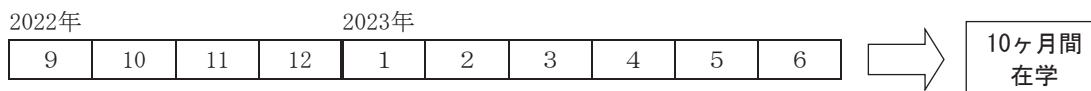
Q & A

Q：出願資格(3)の在学期間の数え方について教えてください。

A：以下に3例を挙げましたのでご確認ください。

【例1】

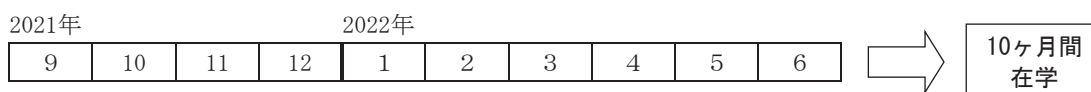
2022年9月から2023年6月まで在学した場合。



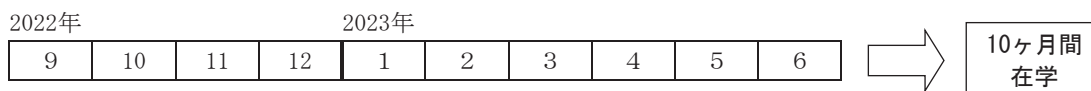
【例2】

アメリカ合衆国A学校に2021年9月から2022年6月まで在学し、アメリカ合衆国B学校に2022年9月から2023年6月まで在学した場合。

①（アメリカ合衆国A学校）



②（アメリカ合衆国B学校）

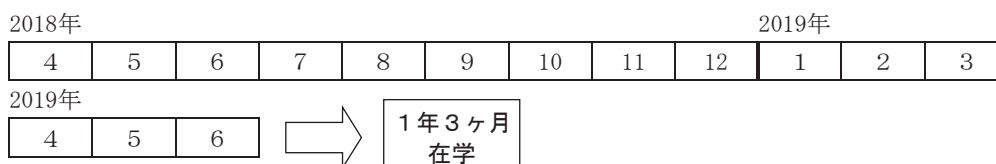


●通算在学期間：1年8ヶ月（①10ヶ月＋②10ヶ月）

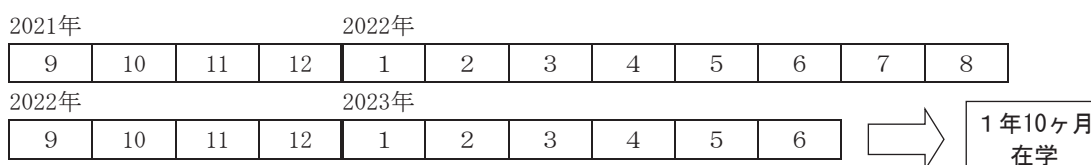
【例3】

中華人民共和国C学校に2018年4月から2019年6月まで在学し、アメリカ合衆国D学校に2021年9月から2023年6月まで在学した場合。

①（中華人民共和国C学校）



②（アメリカ合衆国D学校）



●通算在学期間：3年1ヶ月（①1年3ヶ月＋②1年10ヶ月）

Q：アメリカおよびイギリスのミドルスクール、プレパトリー・スクールについて、初等教育または中等教育のいずれと考えるべきなのでしょうか。

A：アメリカについては、12歳以上を中等教育、12歳未満を初等教育として、イギリスについては11歳以上を中等教育、11歳未満を初等教育としてカウントしてください。

Q：幼稚園（kindergarten）は初等教育でしょうか。

A：初等教育とはみなしません。

Q：イギリスの5歳から通うファースト・スクールは初等教育と判断して良いのでしょうか。

A：初等教育と判断してください。

受験時の注意事項

- (1) 試験会場は出願した学部事務室等で確認し、間違いのないように受験してください。
- (2) 受験票は常に携帯してください。万一受験票を紛失したり、忘れたりしたときは、ただちに出了願した学部事務室等に申し出てください。
- (3) 出願した学部事務室等から案内があった集合時間までに入室してください。
- (4) 受験番号の席に座り、受験票は机上番号札の手前に置いてください。
- (5) 試験開始後、試験室に15分以上遅刻して入室したものは受験できません。
- (6) 筆記用具（色鉛筆は不可）、消しゴム、コンパス、定規、下敷き（ただし、下敷き使用の場合は、試験監督者の許可を得てください）、その他特に許可したもののほかは使用できません。
これ以外の携帯品は、試験監督者の指示にしたがって試験開始までに所定の場所に置いてください。
- (7) 計算機、電訳機は使用できません（時計、ボールペンなどと併用するものを含む）。
- (8) 携帯電話やスマートフォン、PHS等の電子機器類は、試験室では電源を切ってカバン等にしまってください。
- (9) 試験はすべて試験監督者の指示によって行います。試験監督者の指示にしたがわない場合や、不正行為を行ったときは退出させることがあります。
- (10) 試験開始後は、試験監督者の指示があるまで席を立たないでください。
- (11) 試験中に急病になった場合は、試験監督者まで申し出てください。

志願者の個人情報の保護について

本学では、「個人情報の保護に関する法律」ならびに本学が定める「個人情報保護の基本方針」及び「同志社個人情報保護規程」に基づき、取得した個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう必要かつ適正な管理を行います。

入学試験の出願に際して志願者から提供された、住所、氏名、生年月日、写真をはじめとする個人情報は、入学試験の実施、入学手続、奨学生の採用、入学予定者に対して行う各種事業、入学者に対する入学後の教育指導及び、これらに付随する業務のために使用するほか、出願傾向に係る情報を分析して、入学試験制度及び入学広報の改善のために利用します。また、個人が特定できないデータの形で、入学試験制度に関する各種統計処理等のために利用します。上記業務の一部については外部業者等に委託し、個人データを提供する場合があります。その場合、本学が委託先に対し、契約等により必要な事項を定めることで、当該個人情報の安全管理が図られるよう必要かつ適切な監督を行います。

障がい等のある受験生の受験に際しての要望について

受験方法や入学後の就学について要望がある場合は、出願に先立ち、できる限り出願開始日の2週間前までに出願予定の学部事務室にお問い合わせください。

奨学金制度

詳細については、大学ウェブサイトの「奨学金」のページ（<https://www.doshisha.ac.jp/scholarships>）をご確認ください。

同志社大学学生生活課 【今出川】TEL075-251-3280 【京田辺】TEL0774-65-7430

2025年3月現在

●入学前に募集する奨学金

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (※1)	願書 入手時期	出願期間 (※3)	採否決定	備 考
			家計基準(※2)	成績基準					
民間団体奨学金 (入学前募集)	給付 または 貸与	各奨学団体により異なる	学業・人物ともに優秀で、経済的な理由により修学が困難な者		19	12月中旬 ～	2月上旬 ～ 2月下旬	5月中旬 ～ (各奨学団体により異なる)	返還：貸与の場合は各奨学団体により異なるが卒業後10～15年以内

●入学後に募集する奨学金

高等教育の修学支援新制度

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (※1)	願書 入手時期	出願期間 (※3)	採否決定	備 考
			家計基準(※2)	成績基準					
日本学生支援機構 給付奨学金	給付	世帯収入により異なる <u>給付奨学金(月額)</u> 自宅外通学 第Ⅰ区分：75,800円 第Ⅱ区分：50,600円 第Ⅲ区分：25,300円 第Ⅳ区分(多子世帯)：19,000円 自宅通学 第Ⅰ区分：38,300円 第Ⅱ区分：25,600円 第Ⅲ区分：12,800円 第Ⅳ区分(多子世帯)：9,600円	住民税非課税世帯またはそれに準じる世帯	下記(※4)参照	332	3月下旬 ～ (予定)	4月上旬 ～ 5月上旬 (予定)	7月上旬 (予定)	他に国籍・在留資格等に関する要件、大学等に進学するまでの期間等に関する要件あり。 給付期間(もしくは授業料減免期間)：標準修業年限まで。ただし継続にあたり毎年学業成績・学修意欲、経済状況についての審査あり。 (※5)
授業料等減免	授業料等 減免	世帯収入により異なる <u>授業料減免(年額)</u> 第Ⅰ区分：700,000円 第Ⅱ区分：466,700円 第Ⅲ区分：233,400円 第Ⅳ区分(多子世帯)：175,000円 第Ⅳ区分(理工農)：233,400円 <u>入学金減免(新入生)</u> 第Ⅰ区分：200,000円 第Ⅱ区分：133,400円 第Ⅲ区分：66,700円 第Ⅳ区分(多子世帯)：50,000円 第Ⅳ区分(理工農)：66,700円	(詳細は文部科学省、日本学生支援機構のWEBサイト、同志社大学の奨学金のサイトを参照)			9月上旬 ～ (予定)	9月中旬 ～ 10月中旬 (予定)	12月上旬 (予定)	
						家計が急変した場合は随時対応	家計が急変した場合は随時対応		

(※4) 成績基準

1年：次の①から④までのいずれかに該当すること

①高校等の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.5以上であること

②入学試験の成績が上位1/2以上であること

③高校卒業程度認定試験の合格者であること

④学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

2年以上：次の①か②のいずれかに該当すること

①GPA(平均成績)等が学部・学科上位1/2以上であること

②修得単位数が標準単位数以上であり、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

(※5) 本制度による支援を受ける者は、日本学生支援機構貸与奨学金(第一種)の貸与金額が制限される場合がある。

大学独自の奨学金

名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (※ 1)	願書 入手時期	出願期間 (※ 3)	採否決定	備 考
			家 計 基 準	成績基準					
同志社大学奨学金	給 付	(年額) 神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部：300,000円 文化情報、スポーツ健康科学部：320,000円 理工、生命医科学部：430,000円 心理、グローバル・コミュニケーション学部：340,000円	本人と生計維持者の支給額算定基準額の合計が154,500円未満であること(※ 2)	1年：入学をもって基準を満たす 2年以上：学部・学科上位1/3以内かつ所定単位数以上を修得	191	7月中旬 ～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	給付期間：1か年限り (毎年出願可) 外国人留学生は出願不可
同志社大学育英奨学金	給 付	年額 300,000円	学術、文化、スポーツ活動等に優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な者 全学部合計100名以内		100	公募及び学部推薦 (学部により異なる)		1月中旬 (予定)	給付期間：1か年限り (毎年出願可)
同志社大学寄付奨学金	給 付	年額 100,000円	学部長等に推薦された学力・人物ともに優秀な者		16	公募はしない		5月下旬 (予定)	1か年限り (推薦制)
同志社大学修学特別支援奨学金	給 付	年額 200,000円	災害・不慮の事故等で生計維持者が死亡または後遺症により就労不能となった場合、災害等により住宅が半壊以上の被害を受け、家計が急変した場合	1年：所定単位数以上を修得 2年以上：学部・学科上位2/3以内かつ所定単位数以上を修得	6	7月中旬 ～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	給付期間：1か年限り 出願：事由発生から1年以内であること
同志社大学短期貸付金	貸 与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費支弁が困難になった者		① 0 ② 0	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)			返還：一般貸付の返還は3か月以内、特別貸付は10か月以内の月賦による

学外の機関等による奨学金

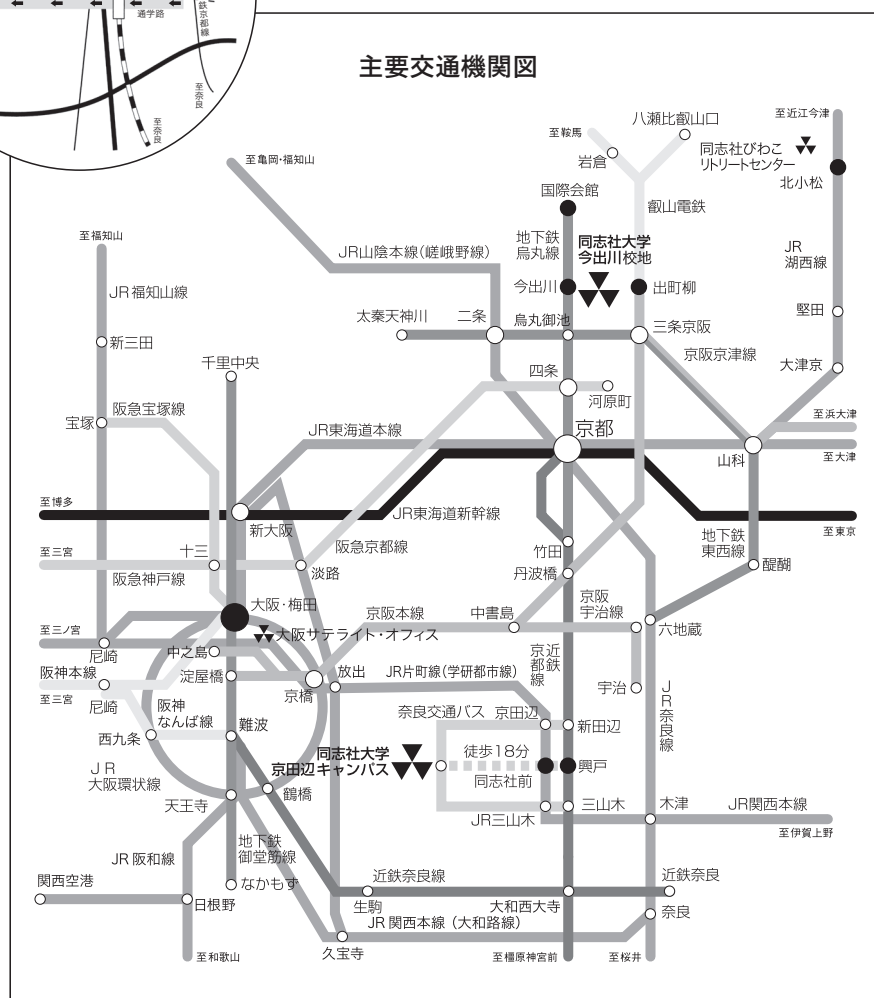
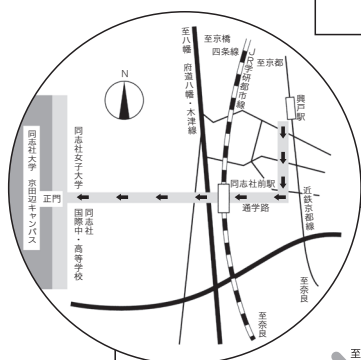
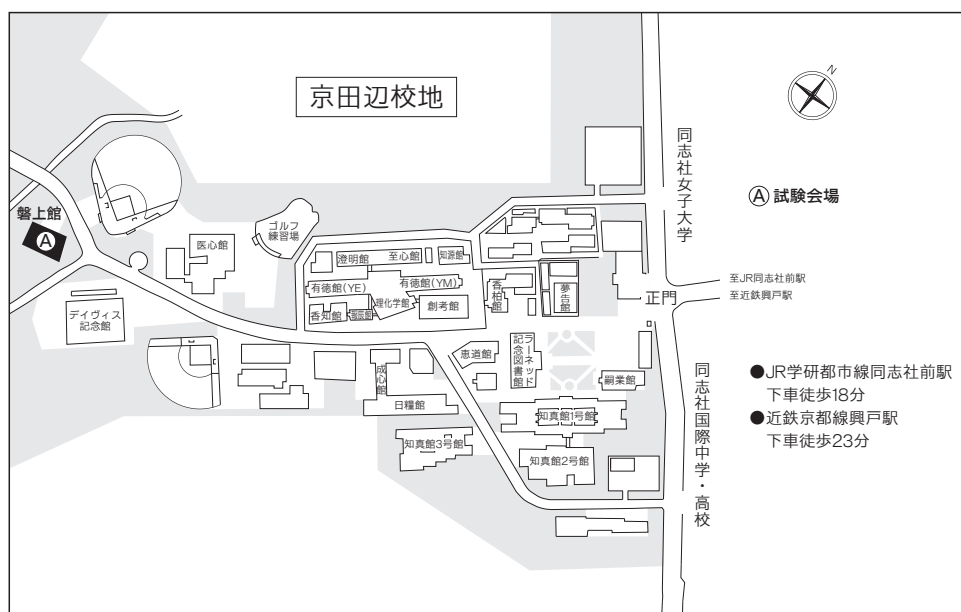
名 称	種 類	金 額	対 象		採用 (※ 1)	願書 入手時期	出願期間 (※ 3)	採否決定	備 考
			家 計 基 準	成績基準					
日本学生支援機構 第一種奨学金	貸 与 (無利子)	月額 20,000円～64,000円 ※入学年度により異なる。詳細は、『貸与奨学金案内』を参照	生計維持者の貸与額算定基準額が189,400円以下であること(※ 4)	1年：高校等の調査書の「全体の学習成績の状況」3.5以上 2年以上：学部・学科上位1/3以内かつ所定単位数以上を修得	一種 132 二種 351	3月下旬 ～ (予定)	4月上旬 ～ 5月上旬 (予定)	7月上旬 (予定)	標準修業年限まで貸与 外国人留学生は出願不可 第二種奨学金の金利の種類は、利率固定方式、利率見直し方式がある。利率の上限は3%。 返還：借用総額により異なるが卒業後10～20年以内 新入生（編入学生含む）には、初回振込に10～50万円増額できる制度がある。 在学留学あるいは海外の大学院に進学する者を対象に利用できる第二種奨学金制度もある。
日本学生支援機構 第二種奨学金	貸 与 (有利子)	月額 20,000円～120,000円 ※入学年度により異なる。詳細は、『貸与奨学金案内』を参照	生計維持者の貸与額算定基準額が381,500円以下であること(※ 4)	1年：入学をもって基準を満たす 2年以上：所定単位数以上を修得		9月上旬 ～ (予定)	9月中旬 ～ 10月中旬 (予定)		
同志社校友会 奨学金	給 付	年額 300,000円	成績優秀かつ経済的支援を必要とする2年次生以上の者		50	公募はしない		1月下旬	1か年限り (推薦制)
民間・地方公共 団体奨学金	給 付 または 貸 与	各奨学団体により異なる	各奨学団体により異なる (大学推薦団体は学業・人物ともに優秀で、経済的な理由により修学が困難な者)		87	[大学推薦団体] 願書交付：7月中旬～(予定) 出願期間：8月～9月中旬(予定) [公募団体] 3月下旬より随時募集			大学推薦団体分は同志社大学奨学金と同時に募集(民間団体奨学金のみの登録可)。 返還：貸与の場合は各奨学団体により異なるが卒業後10～15年以内

- (※ 1) 採用者数は2024年度実績。
同志社大学奨学金は採用人数に限度があるため基準内であっても採用されない場合がある。
- (※ 2) 支給額算定基準額 = 課税標準額 × 6% - (市町村民税調整控除額 + 市町村民税調整額) (100円未満切り捨て)
- (※ 3) 詳しい出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学の奨学金のサイト等にて必ず確認すること。
- (※ 4) 貸与額算定基準額 = 課税標準額 × 6% - (市町村民税調整控除額) - (多子控除) - (ひとり親控除) - (私立自宅外控除) (100円未満切り捨て)

一人暮らしの住まい探しについて

同志社大学への入学後に一人暮らしをする予定の方は、本学ウェブサイト (<https://www.doshisha.ac.jp/>) の「学生生活」のページに住まいの探し方に関する情報を掲載していますのでご覧ください。また、学生寮の情報も掲載しています。

試験会場案内図および交通案内



2025年5月

同志社大学

スポーツ健康科学部（京田辺キャンパス教務センター）

〒610-0394 京田辺市多々羅都谷1-3

(0774) 65-7056

入学センター入学課 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 (075) 251-3210